

わたしの 妊娠報告書

記載日 2021 年 6 月 22 日

おめでた宣言日	令和 2 年 10 月
年齢 (30) 歳	平成 (30) 年 (7) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (4) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング療法、人工授精)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(1) 回 ?
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(1) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

・とにかく体を冷やさないようにすること。

・期待しすぎないようにすること

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

・タイミングでは、夫もプレッシャー(なの)が強いかなと思うことが多く、その度に“排卵できる回数”は決まっているのに“とか”せっかく卵があったのに“とか ストレスだけがたまっていった。夫もタイミングの時はいつも機嫌が悪く、治療のことは言いたくないことがあってもなかなか話し合うことができなかった。

・とにかく注射が辛かった

その他 (通院・治療費・家族など)

・やっぱり女性と男性では治療への考え方や実際の通院回数などが全然ちがうのでなかなか気持ちが理解し合えないことが辛かった。相談できる人も(そんな)いなかったし、一人で辛い気持ちやモヤモヤを抱えてしまうことが多かった。

・仕事との調整もなかなか大変だった。

・ちがって助成金が改正される前後で、所得制限があったので補助金がもらえなかった。

治療中の方へのアドバイス

アドバイスになるかはわかりませんが、私の場合はとにかく“期待しすぎないこと”で、気持ちが少し軽くなったり、受け止めやすかったりすると思います。

スタッフへのご意見など

いつも寄り添いながら聞いてくださり、安心して任せることができました。
又2人目の時もよろしくお願ひします。